



匂い香とは…  
火を使わず室温で香るように調合するお香です。  
お部屋飾りや衣装のアクセントとしてお使いいただけます。

守りたい、伝えたい、日本の伝統、文化、風習

# 日本文化再発見講座

本講座は、夏のコレクション展「五感の夏-日本の涼を楽しむ」の開催にあわせ、「香り」がテーマです。

日本人が日常生活の中に香りを取り入れるようになったのは奈良時代の終わり頃。15世紀頃になると文学的テーマのもとに香りを鑑賞する香道が生まれました。そして、18世紀頃には庶民の間にも、生活文化としてのお香が定着し、現代に繋がれています。

今回の講座では、日本の香り文化を守り、伝える香老舗・松栄堂の香りのスペシャリストから香りまつわるお話をお聞きし、自分だけの匂い香づくりに挑戦します。

## 香り・お香を楽しむ

ご案内 香老舗 松栄堂 企画事業部

日時 2019年7月27日(土) / 13:30~15:15

五感の夏・自分だけの匂い香づくり教室

① 13:30~14:15 ② 14:30~15:15  
(各回約45分)

募集 各回20名 (対象:中学生以上)

参加費 おひとり1500円



香老舗 松栄堂

／京都市中京区

創業は今から300年ほど前。丹波篠山の里町であった畑六左衛門守吉が、商いの道を興した「笹屋」に始まります。御所の主水職を勤めた3代目守経の頃「松栄堂」として本格的に香づくりに携わりました。以来12代目に至る今日まで、一貫して薫香製造を生業としてまいりました。伝統に培われた豊かな経験値・情報力・技術力……そこから生み出されるのは宗教用の薫香をはじめ、茶の湯の席で用いる香木や練香、お座敷用の高級線香や手軽なインセンス、匂い袋など「香百般」。また、出版やワークショップなど、様々な文化活動を通じて、香りの文化の継承と発展に取り組んでいます。

お申込み・お問合せ

華鶴大塚美術館

〒715-0024 岡山県井原市高屋町3-11-5  
TEL 0866-67-2225 / FAX 0866-67-0200